

内航船員就業ルート拡大支援事業

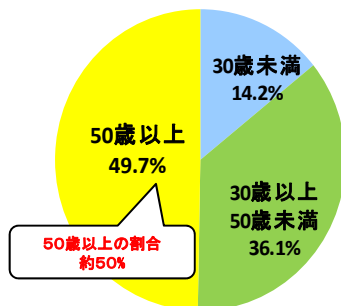
29,041千円(新規)

内航船員の深刻な高齢化及び最近の経済状況の改善等を反映した短期的な需要増に対し十分な数の船員を確保するため、内航船員の実業ルートの拡大に取り組むこととし、船員の専門教育機関を卒業していない者の内航船員への就業を支援する。

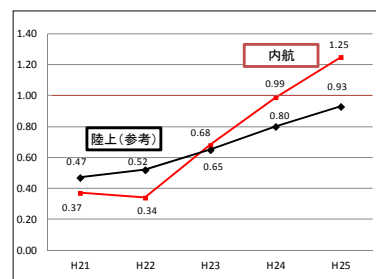
背景

- 内航船員は、
◇50歳以上の割合が49.7%(平成25年10月現在)と、若干の改善傾向にあるものの依然として高齢化が深刻
- ◇最近の経済状況の改善等を反映し、有効求人倍率は陸上を上回るペースで上昇(内航船員1.25、陸上0.93(平成25年))

内航船員の年齢構成比



有効求人倍率の推移(陸上との比較)



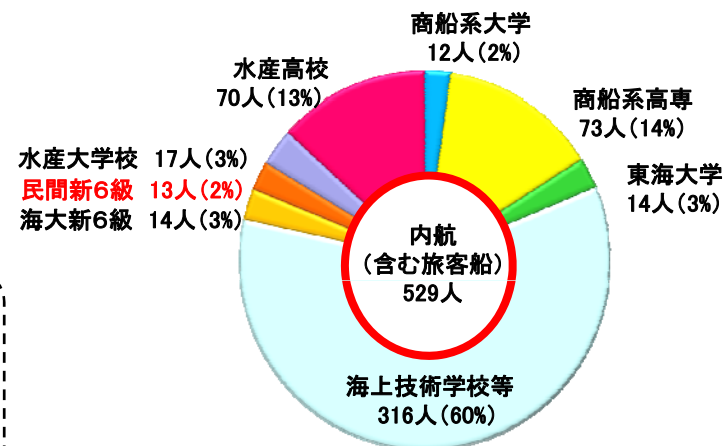
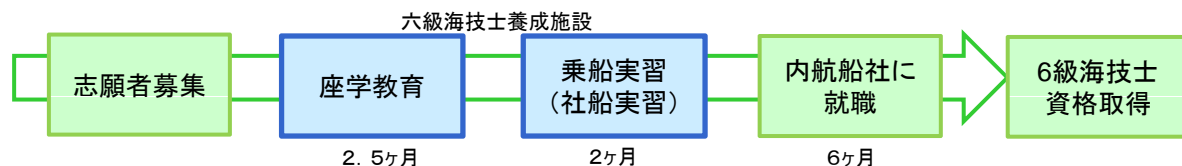
こうした状況に対し十分な数の船員を確保するため、船員の専門教育機関を卒業していない者の内航船員への就業を促進

(平成25年10月現在)

内航船員就業ルート拡大支援事業

- ◇新たな船員の実業ルートとして、船員の専門教育機関を卒業していない者の内航船員への就業を促進するため、未経験者が短期で海技資格を取得できる6級海技士短期養成制度について、
 - ・制度拡大のため、社船実習実施事業者を支援(1事業者あたり8万円)
 - ・6級海技士(機関)短期養成制度を新設したことに伴い、海技資格制度事務処理システムプログラムを改修

6級海技士短期養成課程(4.5ヶ月)卒業者は
 ・資格取得に必要な乗船履歴を2年 → 6ヶ月に短縮
 ・国家試験の筆記試験免除(身体検査のみ)



平成25年度各教育機関卒業生数の比率(%)